

第13回日本ジオパーク全国大会 in 関東 参加報告

日本ジオパーク全国大会は、年に一度、全国のジオパーク関係者などが集まり、ジオパークにおける課題解決のためのディスカッションや、取り組み事例等の共有などを行います。今年は10月27日～29日に関東で開催され、当ジオパークからは大嶺中学校3年生の柴崎圭亮さん、佐藤由規さん、神田理輝さんの3名が「私たちのジオパーク学習—学習カリキュラムマネジメント—」と題した口頭発表を行いました。そのほかにも、事務局員やジオガイドがポスター発表を行ったり、各テーマごとの分科会に参加するなど、全国にMine秋吉台ジオパークの取組の発信、情報共有などを行うことができました。

今回は口頭発表を行った大嶺中学校3年生の3名の感想を紹介します。



◀ 口頭発表を行った大嶺中学校3年生3名
(左から柴崎さん、佐藤さん、神田さん)

『大会に参加して学んだこと』

私はユースセッションのグループワークに参加して思ったことが2つあります。1つ目はとても歩いたことです。私は5班だったので歩く距離が長いのに加え、銚子市はアップダウンが激しくてとても足が痛くなりました。2つ目は色々な人と交流が出来て楽しかったことです。全国の人と交流することは珍しいので一生の思い出にしたいです。このグループワークを通じて銚子市の良いところをたくさん知ることができたので色々な人に伝えたいです。(柴崎圭亮)

私は、ユースセッションでの活動が心に残りました。銚子市内をまわり、市をあげたジオパーク活動を肌で感じる事ができました。また、他地域の方々と交流しながら各地をまわり楽しい思い出ができました。大判焼き以外にもたくさん別の呼び方があることを知り、おもしろいなと思いました。この活動を通して自分の地域のすばらしさに気付くことができました。9年間の学習の集大成となりとてもよかったです。(佐藤由規)

僕はジオパークの全国大会で、2日目の口頭発表が心に残っています。僕はこの発表を行うまで、ジオパークとは僕たち3人が発表したような地質や大地などの少し難しい話のことだと思っていました。しかし、他の高校生の発表を聞き、ジオパークとは地質や大地のことだけでなく、いろいろなことと関係している幅広い分野だと思いました。僕はこの全国大会を通して、ジオパークを使っただけの地域の活性化や新しい取組を考えて、また発表したいと感じました。(神田理輝)

ジオ学習の紹介

当ジオパークは、市内小中学校でジオ学習を実施し、子どもたちに自分たちが暮らしている大地や文化などについて知りながら、時には他の地域と比べることで、より地元地域への愛着を深めると共に未来や地球について考える授業を行っています。今回は9～10月に実施したジオ学習の一部を紹介します。



秋芳桂花小学校5・6年生 学級PTA活動 -ジオパークの梨- (9/25)

島原半島ユネスコ世界ジオパークと八峰白神ジオパークから梨と大地の関係の話を聞いて、梨の食べ比べをしました。美祢はカルスト地形、島原半島は扇状地、八峰白神は砂丘という、水はけのよい土壌が、梨の生育に適していることを学びました。

伊佐中学校1年生 おおいた姫島ジオパーク 姫島中学校とのオンライン交流 (10/3)

姫島村立姫島中学校の1年生とオンラインで交流を行いました。それぞれが住むジオパークについて紹介しました。火口湖で車エビを養殖しているという話のあとは、どうして山の上に水があるのか、どうやって食べるのが美味しいのかなどたくさんの質問が出て活発に意見が交わされました。



秋吉小学校5年生 室戸ユネスコ世界ジオパーク 佐喜浜小学校とのオンライン交流 (10/24)

室戸市立佐喜浜小学校の5・6年生と国際ジオダイバーシティデーを祝おう！と題して交流を行いました。事前に行ったジオ学習の内容をまとめてMine秋吉台ジオパークの大地と人のつながりについて紹介しました。海と共に生きる室戸の人々の生活は、美祢での生活とは全く違うものだ実感する機会となりました。

シンポジウムの参加報告 in台湾 (10.3～6)

台湾で開催された、2023国際保全シンポジウム第24回台湾地質公園連絡会議に谷事務局次長が出席し、「The Geotourism Initiatives of Miné-Akiyoshidai Karst Plateau Geopark」と題して、当ジオパークの紹介とジオツーリズムやジオパーク学習について発表を行いました！

このシンポジウムには、ICUN（国際自然保護連合）・WCPA（世界保護地域委員会）会長やWCPA東アジア地域副会長、UGGp（ユネスコ世界ジオパーク）ネットワーク諮問委員会メンバーなど世界中から自然保護・地質関係者等が参加されました。

Mine秋吉台ジオパークの魅力や活動を海外に発信するとともに、日ごろ交流することができない様々な国の人々と交流し、情報共有を行い、大変貴重で有意義な経験ができました。

今後は、得られた知見を地域へフィードバックし、ジオパーク活動をさらに深めていきます。



発表の様子